

園だより特別号

高橋保育園
令和 7年 4月 9日
文責（中菌）

よろしくお願ひします

4月から上鑑園長の後を引き継ぎました中菌 稔です。

この3月まで、南薩特別支援学校の教員をしていました。入園式の園長挨拶では、いろいろ盛り上げてもらい、ありがとうございました。毎朝、子どもたちに囲まれ、走り回り、元気をもらっています。2、3日して、筋肉痛が……。今後とも、よろしくお願ひします。



マジックの秘密



入園式で、なんちゃってマジックを披露しましたが、職員から、「いつから、マジックしているんですか。」と尋ねられました。マジックを始めたきっかけは、40代の頃、初めての特別支援学校に勤務していたとき、月1回、100人ぐらいの子どもたちの前で、話をする全校朝会という行事があったことにさかのぼります。子どもたちの前で、「はい、先生の方を向いてごらん。」と声をかけても、半分以上の子どもが、上の空です。結局、話を聞いてもらえませんでした。そこで、次回から、マジックのBGM「オリーブの首飾り」をかけながら、ポケットから花を出すと、なんとほとんどの子どもたちが、こちらを見てくれたではありませんか。こちらに注目してくれたら、しめたものです。その後の話も聞いてくれました。これだ！と思って、マジックを教材の一つと考えて、始めたわけです。

これから、いろんな行事の前に、ちょっとずつ披露していきますので、お楽しみに！

声かけ変換表①

「指示・命令・禁止」に抵抗感を示すお子さんは多いと思います。ほんの少し言い方を変えるだけで、「言っても言っても分からない」状態から、「言えば分かる」状態になってくれます。

- ・指示は具体的に、肯定語で。
- ・命令は丁寧にお願ひしたり、合理的に説明。
- ・禁止は気持ちを伝え、やっていいことを教える。



などを基本にして、その子に分かりやすい言葉かけや、興味関心を引くものを出したりすると、話を聞いてくれます。人間というのは、否定形の言葉は入りにくいのだそうです。「転ぶな！」と言えば、転んでしまうんだとか。具体例を紹介していきます。

- | | | |
|----------------|------------------|-----------|
| 1 いい加減にしない！ | → あと何分で追われそう？ | タイマー併用。 |
| 2 走るな！ | → 歩こうね。 | 非定型を使わない。 |
| 3 ちょっと待ってね。 | → ○分（秒）待ってね。 | 具体的数字を示す。 |
| 4 何度言ったら分かるのッ！ | → どうしたらいいと思う？ | 具体案を促す。 |
| 5（失敗して）あーあ、もう！ | → ぞうきんで拭けば大丈夫だよ。 | 対処法を伝える。 |

次号へ続く